

<新規課題採択方針>

次に掲げる課題について募集を行う。

なお、基本的に、各課題は、成果に関して国民にとって解りやすい資料を作成するなど、リスクコミュニケーションに資する内容を含むこととする。

また、採択に当たっては、国際的動向も踏まえつつ、食品等の安全性及び信頼性の確保の観点から、国民の保健衛生の向上に資するものを優先的に採択する。

各研究課題について原則として1課題の採択を予定している（若手育成型を除く。）が、採択を行わない場合又は予定課題数を上回る課題数を採択する場合がある。

<公募研究課題>

【一般公募型】

（バイオテクノロジー応用食品対策研究分野）

- ① 非食用モダンバイオテクノロジー応用生物の食品への混入防止・安全性確保に関する研究
(22230101)

課題の採択に当たっては、近年開発が進んでいる工業原料用・薬用・環境浄化用といった非食用の遺伝子組換え生物が食品等へ混入することを防止するために信頼性の高い検知法・分析法の開発を目的とする研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1課題当たり 12,000千円 ～ 16,000千円程度（1年当たりの研究費）

研究期間：1～3年

新規採択予定課題数：1課題

（健康食品等の安全性評価研究分野）

- ① 「健康食品」素材の安全性評価に関する研究
(22230201)

いわゆる「健康食品」のうち科学的根拠が十分でなく、かつ利用頻度の高い素材について安全性の評価方法を提示できる研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1課題当たり 10,000千円 ～ 15,000千円程度（1年当たりの研究費）

研究期間：1～3年

新規採択予定課題数：1課題

- ② いわゆる「健康食品」の医薬品との併用にかかる安全性評価に関する研究

(22230301)

いわゆる「健康食品」を利用する際には、食品と医薬品を同時に摂取する場合が想定されることから、「健康食品」と医薬品との相互作用についての正確な評価方法を提示できる研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1課題当たり 20,000千円 ～ 30,000千円程度（1年当たりの研究費）

研究期間：1～3年

新規採択予定課題数：1 課題

(添加物、農薬及び動物用医薬品に関する研究分野)

- ① 食品添加物の規格の向上と使用実態の把握等に関する研究 (22230401)
課題の採択に当たっては、食品添加物の国際的な動向を踏まえた規格の設定及び我が国における使用実態の把握に関する調査研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1 課題当たり 10,000千円 ~ 12,000千円 (1年当たりの研究費)

研究期間：1 ~ 3年

新規採択予定課題数：1 課題

- ② 食品中残留農薬等のスクリーニング分析法の開発に関する研究 (22230501)
課題の採択に当たっては、食品中残留農薬等の安全性確保について、新規技術を用いた食品中残留農薬等の高効率分析を可能とする包括的なスクリーニング分析法の開発に資する調査研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1 課題当たり 10,000千円程度 (1年当たりの研究費)

研究期間：1 ~ 3年

新規採択予定課題数：1 課題

- ③ 食品中残留農薬等の汚染実態把握と急性曝露評価に関する研究 (22230601)
課題の採択に当たっては、食品中残留農薬等の安全性確保について、原材料食品から加工食品に至る残留実態の把握及び急性曝露評価手法の確立とデータベース化を目指した調査研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1 課題当たり 10,000千円程度 (1年当たりの研究費)

研究期間：1 ~ 3年

新規採択予定課題数：1 課題

- ④ 畜水産食品における動物用医薬品等の安全性確保に関する研究 (22230701)
課題の採択に当たっては、動物用医薬品のリスク評価に資する発がんメカニズム及び発がん関連遺伝子の研究等を含む研究を優先的に採択する。

研究費の規模：1 課題当たり 8,000千円 ~ 13,000千円程度 (1年当たりの研究費)

研究期間：1 ~ 3年間

新規採択予定課題：1 課題

(食品中の微生物等対策分野)